

2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)
運営参加(第4回)

-参加説明資料-

2022年12月1日

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

大阪・関西万博の概要

テーマ

いのち輝く未来社会のデザイン
Designing Future Society for Our Lives

サブテーマ

Saving Lives (いのちを救う)
Empowering Lives (いのちに力を与える)
Connecting Lives (いのちをつなぐ)

コンセプト

People's Living Lab (未来社会の実験場)

開催期間

2025年4月13日(日)～10月13日(月) 184日間

開催場所

大阪 夢洲 (ゆめしま)



会場デザイン

海と空が感じられる会場

四方を海に囲まれたロケーションを活かし、世界とつながる「海」と「空」が印象強く感じられる会場



企業・団体等の参加メニュー

大阪・関西万博では、企業・団体が参画できるよう様々な参加メニューをご用意しており、
貴社・団体が現在お持ちの施設・物品・技術・サービス等をご提供いただき、参加することが可能です。

パビリオン出展

万博のテーマに沿って自由な発想で
独自に企画・出展する参加

敷地面積約3,500㎡
募集終了
9区画

テーマ事業協賛

8名のプロデューサーが企画する
テーマ事業に協賛社として参加

資金
施設・物品・役務提供

未来社会ショーケース 事業出展

会場内で未来社会の実証・実装や
テーマを具現化する展示を行う参加

事業出展
資金・施設・物品・役務提供

会場整備参加 運営参加

施設・物品
・役務提供

TEAM EXPO 2025 参加

共創チャレンジ
共創パートナー

催事参加

資金・施設・物品
・役務提供

営業参加

営業施設出店
ライセンスビジネス

万博応援参加

広報・プロモー
ション
指定寄附

会場整備参加・運営参加とは

皆様からの会場整備・運営に必要な施設・物品、サービスのご提供で、すべての来場者が快適に過ごせる会場づくりを行います。

会場整備参加

会場の整備に関する施設や物品サービス

募集終了

※今後の会場整備の状況により、追加募集をすることがあります。

運営参加

万博の運営に必要な施設や物品、サービス

2022年2月から段階的に募集
アイテムにより時期をずらして（必要な時期に）募集

施設・物品提供

会場整備及び万博運営に必要な施設や物品等を現物で
ご提供いただくもの

無償貸与

万博運営に必要な施設や物品を無償で貸与いただくもの（会期終了後、協賛者にて回収の上、販売や再利用いただけます）

役務提供

万博運営に必要な技術やサービス、人員等を無償でご提供いただくもの

2005年に開催された愛知万博では、全国から規模を問わず、多数の企業・団体に参加いただき、万博事業の成功に大きな貢献をしていただきました。

運営参加の概要

会場内外で万博運営に必要な施設・物品、サービスのご提供をもってすべての来場者が快適に過ごせる会場づくりを行います。

例

ベビー
カー

リユース
食器

ユニ
フォーム

スタッフ
用輸送車
両

ドロー
ン

ウェアラ
ブルデバイ
ス

技術者
等派遣

ごみ箱

椅子・
机

事務
用品

アプリ・
システム
提供

クラウド
サービス

※募集対象アイテムの詳細については、募集要領等をご確認ください。

様々な物品等が募集対象となる運営参加は、中小企業の皆様にも参加しやすいメニューです。

ご協賛いただいた物品等は、各国多数の方が訪れる会場内外にて、
企業名称・ロゴ等を表示した状態で使用させていただきます。

大阪・関西万博は、御社の製品・サービスのプロモーションとして最適な場です！

2022年7月に実施した運営参加（第2回）へは、205の企業・団体様から538件と多数のお申出をいただき、大変好評をいただきました。また、申込締切後もお問合せがあったことから、ご要望にお応えし、次回は2023年7月の募集を予定しておりましたが、今回、第4回として2022年12月に募集を行います。

持続可能な万博を目指した取組

大阪・関西万博は、その運営においてもSDGs達成を実現するため、環境や社会への影響を適切に管理し、持続可能な万博の運営を目指します。このため、施設・物品・役務をご提供いただく協賛者の皆様におかれましても、「持続可能性に配慮した調達コード」の内容を理解し、遵守していただくようお願いしています。また、会期後の後利用・再資源化についても考慮いただくようお願いいたします。

「持続可能性に配慮した調達コード(※)」に沿った物品等の協賛・調達
※詳細は次ページ参照



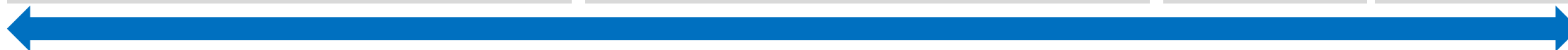
協賛・調達時に後利用・再資源化についても考慮
(環境配慮製品や無償貸与を歓迎、無償提供の場合は会期後の扱いを事前に調整)

[1]
発生抑制 (リデュース)
再使用 (リユース)

[2]
再生利用
(リサイクル)

[3]
熱回収

[4]
適正処分



優先度高

優先度低

持続可能性に配慮した調達コード

- 「持続可能性に配慮した調達コード」は、大阪・関西万博が与える環境・社会・経済への影響について、リスクの低減を図るとともに、ポジティブな効果が広がり、環境・社会・経済の分野においてレガシーを残すことを目的としています。
- 博覧会協会は、調達コードの遵守を、サプライヤー、ライセンサー、パビリオン運営主体等及びサプライチェーンをはじめとする関係者との共同の取組として推進するとともに、SDGsの実現に向けて、同様の取組が拡大し、広く社会に持続可能性を重視する姿勢が定着するよう働きかけていくこととしています。

参加募集時

- ✓ 「持続可能性に配慮した調達コード」の内容のご確認をお願いいたします。
- ✓ また、後日「チェックシート」（持続可能性の確保に向けた取組状況について）のご提出をお願いいたします。

契約締結時

- ✓ 協賛者となる皆様には、「誓約書」（調達コードの遵守に関する誓約書）のご提出をお願いいたします。

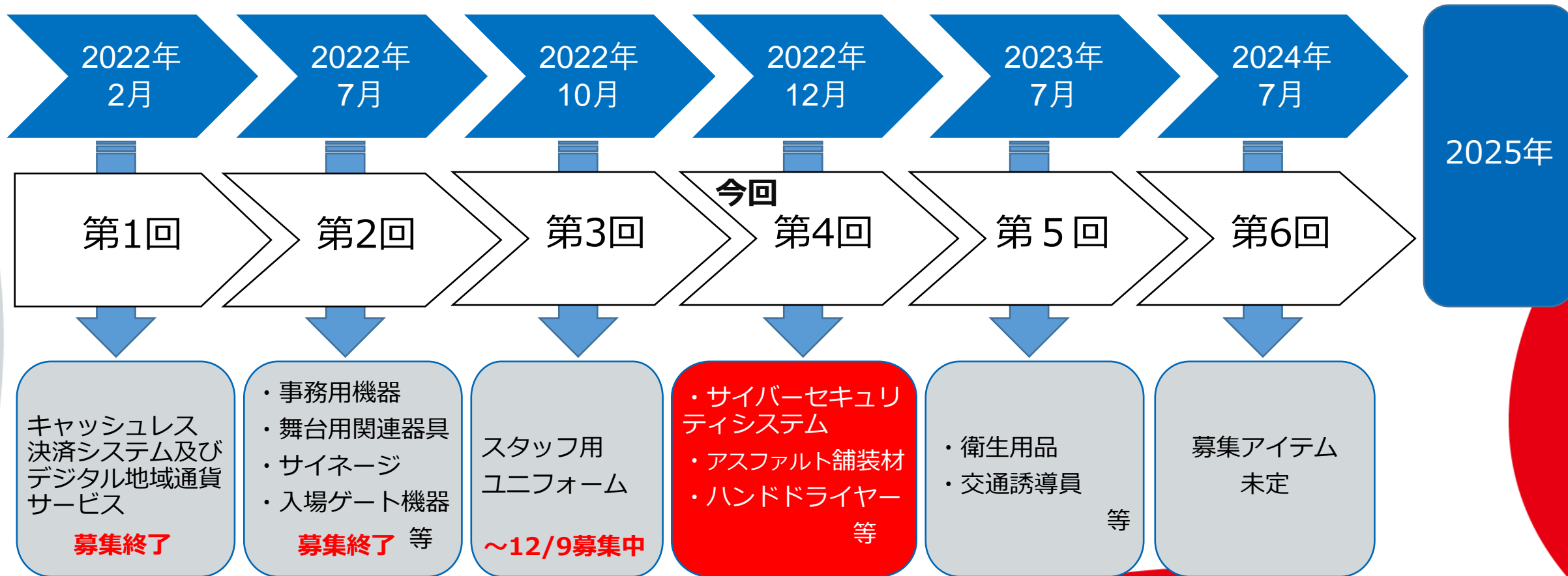
契約実施時

- ✓ 博覧会協会は、必要に応じて、調達コードの遵守に向けた取組状況の確認・モニタリングなどを行うことがあります。

運営参加の全体募集スケジュール

運営準備スケジュールに合わせて必要なアイテムを順次募集します。

募集アイテム以外のご提案については、内容により、次回以降での募集又は個別協議をいたします。



※現時点での予定となります。

第4回で募集する具体的アイテムの例①

カテゴリー	アイテム名称	概要	希望する受入方法	数量
事務用品、 事務用機器	什器（個室用）	会場の要人用個室や応接室で使用する椅子、デスク、書棚、ロッカー、会議イス、会議テーブル、応接セット等	無償貸与	未定
	机、椅子（休憩用）	スタッフ用休憩所で使用	無償貸与	100セット
	ネームストラップ	IPM参加者のネームストラップの作成	施設・物品提供	1200個
	パソコン	協会職員、警備指揮室で使用	無償貸与	600台
日用品、衛生用品	屋外席用パラソル	屋外での飲食時に使用	無償貸与	800本
	簡易テント	暑さ対策・雨天対策	無償貸与	要相談
	客席 屋外用テーブルセット	屋外での飲食時に使用する机と椅子	無償貸与	8000席
	ユニバーサルサービスにおける物品等の提案(来場者向け)	障がいのある方・高齢者・乳幼児連れの方などに対する貸出・無料配布などできるベビーカーや車いす等の備品等	無償貸与	要相談

第4回で募集する具体的アイテムの例②

カテゴリー	アイテム名称	概要	希望する受入方法	数量
重機、工具、 建設資材	アスファルト舗装材	会場外駐車場等整備関係	施設・物品提供	約30,000t
	フォークリフト	ごみ・資源物、物資運搬用	無償貸与	4台
機械、機器	4Kカメラ（催事施設配信用）	配信用カメラの貸与と撮影役務	無償貸与	36台
	EVバス・EV自動車充電設備・受電設備工事	EVバス・自動車充電設備（30台分）の提供及び受電設備工事	無償貸与	検討中
	QRコード印字が可能な券売機	入場案内所設置の自動発券機	無償貸与	2台
	大型扇風機	倉庫内環境整備用等	無償貸与	6台
	壁掛型サイネージ(屋内仕様)	入場券の料金を表示するモニター及びシステム	無償貸与	10台
	監視カメラ（屋外用防犯カメラ（PoE対応））	屋外用防犯カメラ等の防犯カメラ機材（設置費用含む）	無償貸与	要相談
	急速充電器/充電器	業務用車両、関係者ビークル、協会スタッフ通勤車両用の充電	無償貸与	300台

第4回で募集する具体的アイテムの例③

カテゴリー	アイテム名称	概要	希望する受入方法	数量
機械、機器	ゲート開閉案内表示システム	入退場ゲート案内用電光掲示板、入場ゲート	無償貸与	40台
	高性能スループット式金属検査装置	セキュリティ機材	無償貸与	要相談
	ハンドドライヤー	洗面所に設置し、手を風で乾かす乾燥機	無償貸与	180台
	ハンドドリフト	協会倉庫にて使用	無償貸与	10台
	マルチスイッチャー & コントローラ	舞台用映像関連機器	無償貸与	10台
	メインスピーカー	舞台用音響関連器具	無償貸与	300台
	LEDスポットライト（角度可変式、温白色）	舞台用照明関連器具	無償貸与	320台
	LED平凸レンズスポット	舞台用照明関連器具	無償貸与	340台
	プレハブ冷蔵庫	サブストックヤードにて生ごみの一時保管場所として使用	無償貸与	12台

第4回で募集する具体的アイテムの例④

カテゴリー	アイテム名称	概要	希望する受入方法	数量
システム、 ソフトウェア	会場交通ターミナル管理サービス	会場交通ターミナルの運営に必要なシステム本体、サービス、物品	役務提供	一式
	観光情報サイト構築・運営	万博に関連する地域の観光情報の発信や観光商品を検索・販売可能なシステム構築・運営	役務提供	要相談
	サイバーセキュリティシステム	運営に必要なサイバーセキュリティシステム及びその利用ライセンス等	役務提供	要相談
システム、 ソフトウェア	センサー及びシステム類	会場内の混雑情報等を取得できる機器及び取得情報を外部アプリ等に連携する仕組み	役務提供	一式
	不適切投稿の検出エンジン	テキストチャットに関する不適切な内容の投稿を監視・遮断する機能の提供とその運用	役務提供	一式
	ボランティアポータルシステム	ボランティアのシフト、出退勤管理、情報発信機能等のシステム	役務提供	要相談
	ワークフローシステム	協会内業務の決裁と文書管理システム	無償貸与	一式

第4回で募集する具体的アイテムの例⑤

カテゴリー	アイテム名称	概要	希望する受入方法	数量
役務提供、 人材派遣	コールセンター業務（チャットボット、 有人チャット等）管理システム	電話やメール、有人チャットでのお問い合 わせ対応	役務提供	一式
	サービス連携事務局業務BPO	ICT-PFへ連携するデータ加工・分析 ツールの無償提供と作業役務提供	役務提供	一式
	代表電話、代表メール等対応	代表電話や代表メールへのお問い合わ せ対応	役務提供	3名程度
	輸送支援	地下鉄延伸前の万博会場への職員の 輸送。コスモスクエア⇒大阪府咲洲庁舎 ⇒万博会場⇒コスモスクエア	役務提供	大型バス5台 及び運転手
その他	会議場（IPM開催用）	IPM開催の規模に応じた会場の提供	無償貸与	一式
	倉庫	運営備品等を保管しておく倉庫	無償貸与	要相談
	輸送支援	関係者渡航費等	役務提供	要相談

第4回 協賛規模・参加目安・参加要件・応募流れ

- ▶ 募集アイテムは、別途「運営参加（第4回）募集リスト」からご確認ください。（複数アイテムへの申出可能）
- ▶ ご協賛アイテムの協賛規模（金銭換算による協賛金額）は、10万円（税抜）以上となります。
- ▶ 金銭換算は市場価格を原則としますが、これによりがたい場合は、自社の価格表や見積もり事例などを明示いただく場合があります。詳細については別途協議させていただきます。
- ▶ アイテムの納品・撤去・回収費用、紛失・破損時等の補償費用、償却資産の租税等もご負担いただきます。こちらの費用も金銭換算していただいて結構です。
- ▶ 施設・物品提供については、会期終了後のリユース・リサイクルが可能なものについては、譲渡受け入れ先やリサイクル手法などをお示しいただくようお願いいたします。
- ▶ 参加団体は、法人又は法人グループ、公的機関等となります。
- ▶ 募集期間を過ぎた場合でも、申出状況等により受付可能な場合がございますのでお問い合わせください。
- ▶ 詳細は、募集要領をご参照ください。

第4回 募集スケジュール

- | | |
|--------------------|---|
| 2022年12月1日（木） | 募集要領の公表、協賛申出書の受付開始
※所定の申出書に必要事項を記載いただき、メールにてお申込みください。 |
| 2022年12月23日（金） 17時 | 質問の受付締切
※所定の様式を使用し、メールにてご質問ください。 |
| 2023年1月13日（金） 17時 | 協賛申出書の提出締切 |
| 2023年1月中旬以降 | 協賛申出書に対する個別ヒアリングの実施
※申出書の内容や条件について、個別にヒアリング・協議をさせていただき、受け入れ可能か検討させていただきます。 |
| 2023年2月以降（予定） | 協賛受入検討結果の通知、
協賛契約の締結・協賛者名の公表（順次） |

協賛特典について

協賛特典として、以下の4つの特典をご用意しております。
ランクや使用範囲等については、協賛金額（税抜）によって異なります。

｜ 呼称権 ｜

大阪・関西万博にご協賛いただいていることを
商品広告やプロモーション等に使用できます。

｜ 名称表示権 ｜

名称・企業ロゴをご協賛対象の物品等に
表示できます。

｜ 協会HP等での社名掲載権 ｜

協会HP、出版物等でご協賛企業・団体名を
掲載いたします。

｜ 万博公式ロゴマーク使用权 ｜

万博公式ロゴマークを広告・社内利用物等に
使用できます。

| 呼称権 |

以下の呼称を貴社の商品やサービスの広告やプロモーション等に使用することができます。

協賛金額	呼称
15億円以上	大阪・関西万博 運営参加 プラチナパートナー
10億円以上	大阪・関西万博 運営参加 ゴールドパートナー
5億円以上	大阪・関西万博 運営参加 シルバーパートナー
1億円以上	大阪・関西万博 運営参加 ブロンズパートナー
1億円未満	大阪・関西万博 運営参加 (●●●) サプライヤー

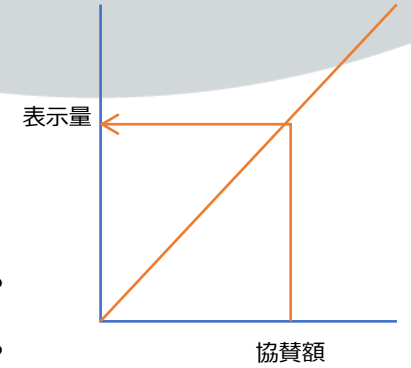
※ (●●●) には、ご提供いただいた物品・サービス名称を入れていただきます。

(●●●) は、省略してご使用いただくことも可能です。

※別途定める呼称ガイドラインに従って、使用してください。

名称表示権

名称・企業ロゴを協賛対象の物品に限り、万博会場内外のアイテム等へ表示することができます。以下の一つ（一個）あたりの金額の上限値および協賛金額の表示総量の上限値内で表示できます。名称表示の大きさに関しては、名称表示範囲の対角線の長さを基準として用います。納品時において名称表示が上限値を超えている場合はマスキングを行っていただきます。名称表示箇所がないまたは視認できない場合については、別途名称表示箇所を検討します。



協賛金額の表示総量における上限値（税抜）

協賛金額	名称表示総量の上限値
15億円以上	対角線 25.0m
10億円以上 15億円未満	対角線 21.0m
5億円以上 10億円未満	対角線 15.0m
1億円以上 5億円未満	対角線 10.0m
5,000万円以上 1億円未満	対角線 5.0m
5,000万円未満	対角線 2.5m

※別途定める名称表示ガイドラインに従って、表示できます。

施設等一つの上限値（税抜）

施設等一つの金額	名称表示の上限値
5,000万円以上	対角線 2.00m
3,000万円以上 5,000万円未満	対角線 1.50m
1,000万円以上 3,000万円未満	対角線 1.25m
500万円以上 1,000万円未満	対角線 0.75m
100万円以上 500万円未満	対角線 0.40m
10万円以上 100万円未満	対角線 0.15m
10万円未満	対角線 0.10m

名称表示権 | ～算出例～

例えば、**単価50万円**の物品を**100個**ご協賛いただいた場合、

協賛金額**総額は5,000万円**となるため、1個辺りは15cmかつ総量が5mの範囲内で表示が可能です。

ただし、100個全てに同じ表示を行う場合は、15cm×100個だと15mとなり、総量の上限値5mをオーバーするため、 $5m \div 100個$ により、1個あたり5cmまでの表示であれば可能となります。

また、33個だけ1個15cmの表示し、残りの77個は表示しないなど、数量の一部だけ表示することも可能です。

協賛金額	名称表示総量のおける上限値	名称表示総量の上限值
15億円以上		対角線 25.0m
10億円以上 15億円未満		対角線 21.0m
5億円以上 10億円未満		対角線 15.0m
1億円以上 5億円未満		対角線 10.0m
5,000万円以上 1億円未満		対角線 5.0m
5,000万円未満		対角線 2.5m

※別途定める名称表示ガイドラインに従って、表示できます。

名称表示
総量のおける
上限値
(税抜)

施設等一つの上限値(税抜)	施設等一つの金額	名称表示の上限值
	5,000万円以上	対角線 2.00m
	3,000万円以上 5,000万円未満	対角線 1.50m
	1,000万円以上 3,000万円未満	対角線 1.25m
	500万円以上 1,000万円未満	対角線 0.75m
	100万円以上 500万円未満	対角線 0.40m
	10万円以上 100万円未満	対角線 0.15m
	10万円未満	対角線 0.10m

施設等一つの
上限値(税抜)

| 協会HP等での社名掲載権 |

協会ホームページ、出版物等でご協賛企業・団体名を掲載いたします。

運営参加協賛企業

プラチナパートナー

Banpaku **Hakurankai**

ゴールドパートナー

B a n p a k u H a k u r a n k a i

上記はイメージです。

| 万博公式ロゴマーク使用権 |

万博公式ロゴマークを貴社の広告・社内利用物・頒布品・景品に使用することができます。

対象	概要	1億円未満	1億円以上	5億円以上
企業広告	企業理念、事業活動等の周知を目的とする広告	○	○	○
商品広告	商品・サービスの周知を目的とする広告	—	—	○
景品	商品やサービスの購入者への特典として無償で配布・提供されるもの	—	—	○
頒布品	無償で配布するもので、「景品」を除いたもの	○	○	○
自社使用品	自社内で使用されるもの 例) 社員証、名刺など	○	○	○
ロックアップ デザイン利用		—	○	○

※別途定めるロゴマークガイドラインに従って、使用してください。

質問方法・問い合わせ先

● 質問方法

- ✓ 電子メールのみ受け付けます。
- ✓ 件名には、「【質問】運営参加（第4回）：●●●」（※●●●には質問者名を入力）としてください。
- ✓ 質問内容は、所定の「質問票」をご使用ください。
- ✓ 質問は、2022年12月23日（金）午後5時までをお願いいたします。

● 問い合わせ先

- ✓ 企画局 企画部 出展課
- ✓ E-mail : unei_sanka1@expo2025.or.jp
- ✓ 質問者が送信した電子メール宛てに事務局から3営業日以内に受信した旨の返信メールを送付します。事務局からの返信メールが届かないときは、事務局まで電話（06-6625-8684）で次の時間帯に問い合わせてください。
 - ✓ 平日（土曜日、日曜日、祝日を除く）
 - ✓ 午前10時から午後5時まで（正午から午後1時は除く）